2018’山中湖ベースボールフェスティバル 第４回 Autumn Cup

実施要項

■主催　　平野旅館民宿組合
■主管　　平野旅館民宿組合グラウンド部会
■後援　　山中湖村観光協会・山中湖村教育委員会
■期日　　平成 30 年 9 月 15 日（土）16 日（日）
　15 日　受付 8：00　開会式 9：00　試合開始 10：00
　16 日　試合開始 8：30　　閉会式 15：30 予定
■会場　　平野スポーツヴィレッジ

■使用球　全日本軟式野球連盟公認 C 号

■表彰　　A ブロック優勝･準優勝･3 位/C ブロック優勝・準優勝･3 位/D ブロック優勝
個人賞(A ブロックと C ブロック優勝チームから最優秀選手 1 名づつ、その他各チームから優秀選手 1 名)＊参加チーム数により変更あり

■競技方法
★通常のチーム
① 試合の全般的ルールは、原則として 2018 年公認野球規則を適用する。及び各グラウンド毎のローカルルールを採用する。
② 初日の予選リーグの上位２チームが C ブロックに、下位２チームが D ブロックに入り、順位を決定する。※雨天により変更することもある
③ 試合は7イニング制と致しますが､試合時間が80分を過ぎたら新しいイニングには入らない。コールドゲームは無し。
④ 予選はリーグ戦方式勝ち点制（勝ち３、引き分け１、負け０点）により順位を決定する。勝ち点が同点の場合は失点差で決める。それでも同点の場合はくじ引きで決める。
⑤ 試合において予選リーグで同点の場合は引き分け、　二日目トーナメント戦での同点の場合は大会特別ルール「サドンデス方式」継続打順とし、塁上走者は順次 1 塁から順にその打者の前 3 人が入り、一死満塁の設定から 1 回のみ行い、得点の多いチームを勝者とする。それでも同点の場合は抽選とする。

★6 年生野球
① 試合の全般的ルールは、原則として 2018 年公認野球規則を適用する。及び各グラウンド毎のローカルルールを採用する。
② 試合は 7 イニング制と致しますが、試合時間が初日は 80 分、二日目は 90 分を過ぎたら新しいイニングには入らない。　　コールドゲームは無し。
③ 初日トーナメントに於いて 1 位 4 点、2 位 3 点、3 位 2 点、4 位 1 点の勝ち点をあたえる。

④　二日目はリーグ戦方式勝ち点制（勝ち３、引き分け１、負け０点）を与え、２日間のトータル勝ち点で順位を決定する。

⑤　試合において初日トーナメント戦での同点の場合は大会特別ルール「サドンデス方式」継続打順とし、塁上走者は順次１塁から順にその打者の前３人が入り、一死満塁の設定から１回のみ行い、得点の多いチームを勝者とする。それでも同点の場合は抽選とする。２日目リーグ戦で同点の場合大会特別ルール「サドンデス方式」継続打順とし、塁上走者は順次１塁から順にその打者の前３人が入り、一死満塁の設定から１回のみ行い、得点の多いチームを勝者とする。それでも同点の場合は引き分けとする。

⑥ 参加チーム数により対戦方式が変わります。

■<抽選方法>抽選用紙に〇印・×印を各９枚記入し封筒に入れ、最終出場選手により先行チームから１枚ずつ交互に抽選し、〇記の多いチームを勝ちとする。

■競技運営について

① 試合当日当該試合以外の試合の審判にチームから２名を出して下さい。当該試合以外のチームがそのグラウンドに１チームしか居ない場合は当該試合のチームから１名ずつ審判を出して下さい。

② 試合開始予定時間及びグラウンドを間違えないようにし、予定時間の 20 分前までにメンバー表２通を各グラウンド本部に提出すること。

③ ベンチは組み合わせ表の若番が１塁側、老番が３塁側とする。ただし、両チーム合意の場合はその限りではない。

④ 投手板から本塁までの距離は１６m、塁間距離は２３mとする。

⑤ シートノックは１試合目のみとする。

⑥ 抗議は当事者及び監督のみとする。

⑦ ヘルメットは必ずかぶること（バッター、ランナー、コーチ、次打者）

⑧ タイムの制限は、監督及び捕手を含む内野手が１試合に投手の所へ行ける回数は３回までとする。監督がベンチ前に選手を呼んだ場合も１回と数える。

⑨ 天候条件により試合続行が不可能になった場合、その時点のイニング終了時の得点で勝敗を決定する。

⑩ ベンチ内は禁煙とする。喫煙する場合は灰皿のある場所か各自吸い殻の処理ができること。

⑪ 当該試合の時にボールボーイを２人出す。（先攻のチームが 40 分を過ぎたイニングまで、後攻のチームが次のイニングから）

⑫ 攻守交代は駆け足で行い試合のスピードアップを図ること。

⑬ 試合間は 15 分とする。但し続けて試合をするチームがいた場合は 20 分。

■諸注意

①　参加チームの選手並びに 指導者はスポーツ保険に加入していることとする。

②　大会中のケガについては、応急手当はいたしますが、その後の処置は各チームで対応して下さい。大会中のケガ及び事故については各チーム又は自己責任と致します。

③　大会中のゴミについては大会本部にお持ち下さい。